

1. 研究課題名

センチネルリンパ節転移陽性乳癌に対するトモセラピーを用いた術後照射の有効性および安全性の検討

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は原発性乳がんの患者さんにおいて、トモセラピーを用いた術後照射の有効性と安全性について、これまでの治療内容を振り返って検討することを目的としています。乳がんに対して部分切除が行われた方のうちセンチネルリンパ節に転移を認め、かつ腋窩リンパ節郭清が省略された方に対する術後放射線治療では、至適な放射線治療法が明らかとなっていないのが現状です。本研究の成果が有効かつ安全な放射線治療法確立の一助になると考えています。研究期間は院内で承認されてから2028年3月31日までの予定で、研究の結果は2026年11月に開催される日本放射線腫瘍学会などで発表する予定です。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は2023年4月から2025年3月の間に、乳がんと診断され部分切除が施行され、当院で術後放射線治療が施行された方の治療内容とその効果、および副作用について、診療記録を利用して解析を行います。利用する情報は患者さんの年齢、性別、照射線量、照射前後の画像評価などで、利用を開始するのは本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター

放射線腫瘍科部長

同医師

野中哲生（研究責任者）

新田葉月（共同研究者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL : 03-3400-1311 FAX : 03-3409-1604

担当：放射線腫瘍科 野中哲生